

第 2 号様式

随意契約の内容の公表

| | | |
|-------------------------------|--|--|
| 担 当 部 課 | 上下水道 部 下水道 課 | |
| 契約締結年月日 | 令和 7 年 1 1 月 5 日 | |
| 業 務 名 | 緊急制水扉補修工事 | |
| 業 務 の 概 要 | 制水扉補修（φ800） N=1 箇所 振れ止め補修工 N=1 箇所 | |
| 契約金額（税込） | 4, 6 9 7, 0 0 0 円 ※ 単価契約に当たっては、契約金額に予定数量を乗じて得た予定金額も記入すること。 | |
| 契約の相手方 | 株式会社クボタ建設名古屋支店 | |
| 根 拠 規 定 | 地方公営企業法施行令第 2 1 条の 1 3 第 1 項 (該当する□欄に印をつけること) | |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 第 2 号 | その性質又は目的が競争入札に適さないものをするとき。 |
| | <input type="checkbox"/> 第 3 号 | 障害者支援施設等により製作された物品の買入れ、役務の提供を受ける契約をするとき。 |
| | <input type="checkbox"/> 第 5 号 | 緊急の必要により競争入札に付すことができないとき。 |
| | <input type="checkbox"/> 第 6 号 | 競争入札に付すことが不利と認められるとき。 |
| | <input type="checkbox"/> 第 7 号 | 時価に比して著しく有利な価格で契約を締結することができる見込みのあるとき。 |
| | <input type="checkbox"/> 第 8 号 | 競争入札に付し入札者がいないとき、又は再度の入札に付し落札者がいないとき。 |
| | <input type="checkbox"/> 第 9 号 | 落札者が契約を締結しないとき。 |
| 随意契約理由の説明 及び 契約相手方の選定理由 | 当該設備は川南污水幹線の矢田川横断部上流側に設置された緊急制水扉である。保守点検の結果より動作不良が確認されたため補修工事を行うが、設備の構造及び知識を有していないと誤作動等の発生により甚大な被害が生じる恐れがあるため、業務に精通していることや設備を熟知していることが求められる。そのため、制水扉の製造メーカーである株式会社クボタから補修業務を移管された株式会社クボタ建設名古屋支店を請負業者として選定する。 | |

※ 契約内容についてのお問い合わせ先は、上下水道部下水道課です。